



平成23年 7月14日

各 位

会 社 名 E・Jホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷 裕司
(コード番号 2153 東証第2部)
問合せ先 管理本部長 浜野 正則
(TEL. 086-252-7520)

構造改革の実施結果および特別損失の計上に関するお知らせ

平成23年5月17日に公表しました「業績予想の修正および特別損失の発生と構造改革の実施に関するお知らせ」に関して、構造改革の実施結果および特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 希望退職者募集の概要

- ①対 象 者 技術職45歳以上、営業・管理・事務職35歳以上
- ②予定人数 60名程度
- ③実施期間 平成23年6月7日から平成23年6月20日まで
- ④退 職 日 平成23年6月30日
(但し、一部平成23年7月1日より同9月30日の間で会社が承認した日)
- ⑤優遇措置 所定の退職手当に加え、特別加算金を上乘せ支給する。さらに希望者に対しては、再就職支援会社を通じた再就職支援を行う。

2. 応募結果

上記株式会社エイト日本技術開発の希望退職優遇制度の実施と並行して、同じく連結子会社の株式会社近代設計においても同様の施策をおこないました。その結果、株式会社エイト日本技術開発で48名、株式会社近代設計で10名の応募がありました。

この施策による特別加算金および再就職支援等に係る費用につきましては、本日公表しました「平成23年5月期 決算短信」において、それぞれ「割増退職金」103百万円、「再就職支援費用」29百万円として特別損失に計上しております。

3. 業績向上に向けた取組み

当社においては、連結子会社の業績向上および内部統制管理を強化すべく、体制の充実を図ってまいります。また、連結子会社である株式会社エイト日本技術開発及び株式会社近代設計においては、各地域・各事業における競争力・収益力の強化のための組織再編等の方策の検討を進めており、その中でも、防災事業においては東日本大震災の被災地はもとより、全国各地の震災対策に対する技術提案強化を図り、更なる競争力・収益力の強化に努めてまいります。

固定費の削減に関しましては、希望退職の実施による人件費削減に加え、構造改革の実施による業務プロセス改革ならびにその他経費の削減等により年間6億円程度の減少を見込んでおり、収益体質への転換を図ってまいります。

以 上